

個人の場合は「私共役員」を二重線で消す。(本紙は法人の例)

誓 約 書

~~私~~

私共役員 は「不動産の鑑定評価に関する法律」第25条

第1号の「破産手続開始の決定を受けて復権を得ない者」に該当しないこと、

第2号の「拘禁刑以上の刑に処せられ、又はこの法律の規定に違反し、若しくは鑑定評価等業務に関し罪を犯して罰金の刑に処せられ、その執行を終わり、又は執行を受けることがなくなった日から3年を経過しない者」に該当しないこと、

第3号の「第16条第5号又は第6号に該当する者」に該当しないこと、

第4号の「第30条第6号又は第41条の規定により登録を消除され、その登録の消除の日から3年を経過しない者」に該当しないこと及び

第5号の「第41条の規定による業務の停止の命令を受け、その停止の期間中に第29条第1号に該当し、第30条第1号又は第2号の規定に基づきその登録が消除され、まだその期間が満了しない者」に該当しないこと

を誓約します。

誓約書の日付は、登録申請を行った年月日と同一日で作成する。

〇〇年 〇〇月 〇〇日

宮崎県知事 〇〇 〇〇 殿

個人の場合は事務所名と氏名
を併記、法人の場合は役員全員
の連名も可。

申請者名 〇〇不動産鑑定株式会社

代表取締役 宮崎太郎

※ 個人の場合は不要

誓 約 書

当社は「不動産の鑑定評価に関する法律」第25条
第1号、第2号、第4号及び第5号に該当しないことを誓約します。

〇〇年 〇〇月 〇〇日

宮崎県知事 〇〇 〇〇 殿

申請者名 〇〇不動産鑑定株式会社

代表取締役 宮崎太郎